

平成29年7月28日

浜嶋

17NSJ第1回準備室会議（7月26日開催）報告

1. 17NSJ準備室室長は、吉田国際委員長

VS隊吉田隊長（地区副コミッショナー）が準備室担当となる。

豊中第2団の準備委員は、浜嶋団委員長。

2. 基本実施要項が公開されている（ファイルに掲載）

名称：第17回日本スカウトジャンボリー（略称：17NSJ）

「にほん」ではなく「にっぽん」

テーマ：「冒険 ～能登のチカラ未来へ～」

会場：石川県珠洲市蛸島町「リフレッシュ村 鉢ヶ崎」

会期：平成30年8月4日～10日

参加者：13,000人規模

合同隊：8月3日の夜に出発し、8月10日の夕方に大阪に戻る。3個隊。

大会スタッフ：8月1日晚～8月11日 途中のバス運行はない。20名ほど募集。

記念グッズ：ネッカチのみ。帽子はなし。

3. 参加条件

スカウトは、くまスカウト以上（2級章取得はなくてもいい）。全日程の参加。

現地は、日陰がない。炎天下で昼間は暑く、夜は寒い。体調管理と体力を高めることが重要。

今から体力強化の準備を始めること。

豊中第2団は、BS隊とVS隊で指導者付きで参加する方針。できるだけ参加を期待している。

自団のキャンプをジャンボリーで実施する考え方。

VS隊の現高校3年生は、来年ローバー隊の副長補として参加できる。

合同隊に所属し、一個隊40名で隊を編成する。ほくせつで3個隊を予定。

豊中第20団は、自団で一個隊編成を検討中。

輸送はバス。資材はコンテナ。交代要員のバス運行は未定。

4. 参加費

日本連盟 4万円 （10月末に1万円、地区へ中旬まで）

大阪連盟 2～3万円（交通費含む）

隊活動費 ?

5. 8月27日に参加人数を報告

(1) スカウト

”皆で、ジャンボリーに行こう”

C S 隊、B S 隊及びV S 隊で人数を確認する。

団内では、8月25日までに浜嶋に報告すること。

説明資料は、ファイルに掲載する。

C S 隊への説明は、8月6日阪田副長が行う。

(2) 大会スタッフ

合同隊の指導者以外に大会スタッフを募集

17NSJは、浜嶋と谷岡が参加。

他隊の指導者及び団委員の参加をお願いする。

大会本部要員：大阪連盟より89名。ほくせつから膳師さんと菅沼さん。

派遣団本部要員：7名（大阪連盟で決める）

SCプログラム班：大阪で30名。RS隊から参加をお願い。

5. 豊中第2団は、吉田隊長に準備を進めてもらう

今後、C S 隊、B S 隊、V S 隊で連携して進める。

浜嶋が、HPに情報を掲載する。

以上